

第1回 ライトノベル作法研究所主催 大夏祭り大会 選評評価シート

作品名: 「美少女なんているわけない」 テーマ: 「元男なのに、眼鏡っ子な美少女」または「天才なのに、美容に興味のない美少女」

キャラクター

60

ストーリー

50

テーマ(設定)

55

文章力

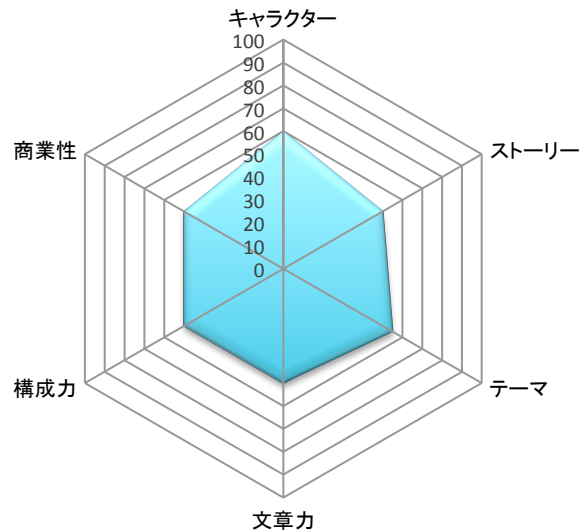
50

構成力

50

商業性

50



・見受けられる基礎的な問題点

- ・キャラクターに個性がない(もしくはその個性を生かしきれていない)
- ・キャラクターの設定にオリジナリティがなく、読んでいて新鮮さに欠ける
- ・キャラクターの行動に動機がなく、物語が都合展開になってしまっている
- ・物語の方向性が定まっておらず、読む側にだるさを感じさせてしまっている
- ・物語に登場人物達にとっての障害が登場せず、盛り上がり欠ける
- ・テーマ(世界観)が既存の作品の焼き回しで差別化されていない
- ・物語上必要のない設定を多く登場させ過ぎている
- ・意味の無い暗いテーマ(人の死、暴力等)が扱われており、後味が悪い
- ・プロットの練り方が甘い(基本的な起承転結が意識されていない)
- ・時系列の流れが不自然、もしくは視点移動が多過ぎて構成が理解しにくい
- ・物語の情景描写が足りず、読んでいて状況を想像できない
- ・文章が難解かもしくは文法的に問題があり、よく読まないと内容が理解できない
- ・伏線的な要素がなさすぎて驚きに欠ける
- ・笑いをとれる下ネタが少なく、読んでいて冷める下ネタが多い
- ・「この作品の最大の魅力はこれ!」というものが無い

・総評 (もしくは、今後これをやったら更に面白い作品を書けるようになるかもという話)

・男女入れ替わりストーリーとして主観的な面白さがあり、一度も立ち止まることなく楽しく読み進めることができた。多少説明不足であると思われるような点も見受けられるが、基本的にはドタバタコメディで細かいことは気にせず面白ければOK感が伝わって来たため全く問題ないように思われる。

・主人公もその姉もキャラクターが立っていて良い。痴漢しちやったなどのキャラクターのぶっとび感を描く小エピソードが挟まれているのも面白かった。

・強いて問題点をあげるならば、主人公が能動的に行動に移さないことが若干退屈であるという点か。(上目づかいをしたり腕相撲を仕掛けたりといった能動的な行動も見られるが、どれも一般的すぎて想像できてしまう様を越えない。いっそ筋肉痛設定をなくして「いっちょエッチなことしてみますか! まずはお〇〇ーから!」とぶっとんだ方向性を生み出して、何かしらの課題や事件に巻き込まれるといったストーリーの方現段階での平坦なストーリーと比較すればメリハリもつき面白さもより増したのではないかなと思われる)

・文章、構成自体に全く問題は見られなかった。基本的に全ての項目においてマイナスになるような点は見受けられないので、あとはいかにぶっとんだプラス点を稼ぐ作品が書けるかが課題になると思われる。書く事があまりないので、とりあえず個人的には奇跡が非常に良かったということだけ記す。

合計加点ポイント 0

総得点: 315 / 600

B方式総合得点: 16538 点